

番号	1	対象年齢層 (学年)	小学校3、4年生
----	---	---------------	----------

カテゴリ1 (大分類)	こども	カテゴリ2 (小分類)	いじめ
タイトル	プレゼント		難易度 初級
時間	45分	対象人数 の目安	学級35～40人程度
学習形態 (教室の設定)	教室型 (又は椅子なし型)		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ」という行為を例に、登場人物それぞれの気持ちを考えることを通して、他人への思いやりやいたわりの心といった人権尊重意識を養う。 ・正しい行動をとることの難しさや大切さに気づき、人間の弱さを克服しようとする態度を育む。 		
教材の 内容	<p>①DVD「プレゼント」(約15分)</p> <p>②内容 小学4年生の綾香は美由紀への誕生日プレゼントをきっかけに、美由紀たちからいじめられるようになる。美由紀にいじめられるようになってから、それまで仲の良かった茜や恵まで綾香を避けるようになり、やがてクラス中から仲間はずれにされるようになった。ただひとり、同じようにクラスで仲間はずれにされている麻里だけは綾香をかばったが、ある出来事がきっかけで、綾香は学校を休んでしまう。</p> <p>そんな矢先、美由紀が誕生日に父親からプレゼントされた子犬のコロがいなくなってしまう。美由紀にいじめられた綾香は、コロを探すことを悩むが、いじめをいじめで返したらいじめはなくならないと思い、コロを探すことに決める。</p>		
備考	<p>使用教材：DVD「プレゼント」、ワークシート</p> <p>使用物品：テレビ及びDVDプレイヤー (またはパソコン、プロジェクター及びスクリーン)、黒板 (ホワイトボード)、質問カード、SOSミニレター</p>		

過程	時間	ねらい	学習活動 (場面/行動/問い)	留意点
導入	7分	<ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護委員について ・人権について ・本日のテーマについて 	<p>はじめに</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 始まりの挨拶 (2) 人権擁護委員及び活動の紹介 (3) 「人権」について簡単なお話 (4) 本日のテーマ（いじめ）について、話の概要 	
展開	15分	人権啓発DVD鑑賞	<p>DVD「プレゼント」を上映する。</p> <p>※観にくい生徒がないか確認する。プロジェクターの操作等、担任の先生にお手伝いいただく。</p>	
	20分	内容の振り返り	<p>登場人物の気持ちや行動を考えるために、次のような発問をし、いじめをなくすにはどうすればよいか考えさせる。</p> <p>〈発問例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・綾香さんはなぜ美由紀さんに仲間外れにされたのでしょうか？ ・仲間外れはいじめでしょうか？ ・もしみなさんが綾香さんだとしたらどんな気持ちでしょう？ ・綾香さんのところに行った麻里さんの心の中はどんな気持ちだったのでしょうか？ ・コロがいなくなった美由紀さんの心の中はどんな気持ちだったのかな？ ・仲間外れにされていたのになぜ一緒にコロを探し始めたのでしょうか？ ・みんなで協力してコロを一生懸命探しました。コロが見つかった時のみんなの気持ちはどうだったのでしょうか？ ・綾香さんに「ごめんなさい」と謝った時の美由紀さんはどんな気持ちだったのでしょうか？ ・コロがいなくなったことで、仲間外れにしていたみんなの心は変わったのか？みなさんは変わったと思いますか？ 	
まとめ	3分	本日のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 本日の内容の総論（本日考えたことを踏まえて） ・ いじめのない学校やクラスにするには ・ やさしさや思いやりの気持ちについて ・ もしいじめに直面したら ◆ 「子どもの人権 110番」、「SOSモニター」、「LINE 人権相談」、「# No Heart No SNS（※）」（https://no-heart-no-sns.smaj.or.jp/）の紹介 ※ 法務省が、総務省や SNS 事業者団体と共同して取り組んでいる、SNS上のやり取りで悩む方に役立てていただくための特設サイト 	

番号	2	対象年齢層 (学年)	小学校3、4年生
----	---	---------------	----------

カテゴリ1 (大分類)	障害のある人	カテゴリ2 (小分類)	障害のある人一般
タイトル	桃色のクレヨン		難易度 初級
時間	45分	対象人数 の目安	学級35～40人程度
学習形態 (教室の設定)	教室型		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・学校内や身近にいる知的障害者と関わるに当たり、思い込みや偏見をなくす。 ・知的障害者も豊かな感情や様々な才能があり、自分たちと何ら変わりがないことを知らせる。 ・知的障害のあるいとこのふれあいを通じて、「かけがえのない命」と「思いやりの心」を大事にすることに気づく主人公の姿から、人権尊重の大切さを学ぶ。 ・障害のある人との関わりについて考える。 		
教材の 内容	<p>①DVD「桃色のクレヨン」(約28分) ※ YouTubeによる視聴も可能 (https://www.youtube.com/watch?v=jPRKoA0040k)</p> <p>②内容 美奈子のいとこの雪が8年ぶりにシンガポールから遊びに来ることになった。外国育ちで1才年上ということもあり、とても「素敵なお姉さん」というイメージで再会を楽しみにしていた。そしてそのことを友達に自慢してしまう。 しかし、再会してみると雪に知的障害があることが分かり傍然としてしまう。そのことをクラスみんなに隠すためにうそをついたが、そのうそがばれて、友達との関係もぎくしゃくしてしまい、雪につらく当たってしまう。 しかし、一緒に生活していく中で徐々に雪の優しさや才能に驚き、美奈子は、今まで持っていた障害者に対する偏見を払拭していき、大切なことに気付いていく。</p>		
備考	<p>使用教材：DVD「桃色のクレヨン」、ワークシート 使用物品：テレビ及びDVDプレイヤー（またはパソコン、プロジェクター及びスクリーン）、黒板（ホワイトボード）、SOSミニレター</p>		

過程	時間	ねらい	学習活動 (場面/行動/問い)	留意点
導入	7分	<ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護委員について ・人権について ・本日のテーマについて 	<p>はじめに</p> <p>(1) 始まりの挨拶</p> <p>(2) 人権擁護委員及び活動の紹介</p> <p>(3) 「人権」について簡単なお話</p> <p>(4) 本日のテーマについて、話の概要</p>	
展開	28分	人権啓発DVD鑑賞	<p>DVD「桃色のクレヨン」を上映する。</p> <p>※観にくい生徒がいないか確認する。プロジェクターの操作等、担任の先生にお手伝いいただく。</p>	
	7分	内容の振り返り	<p>DVD視聴後の振り返り</p> <p><みなこ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうして、友だちにウソをついたのでしょうか。 →自分のイメージとはちがう、障がいのある子だったから <p><ゆき></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆきが探していたクレヨンの色はどんな色だったでしょう。 どうしてその色を探していたのでしょうか。 →桃色はピンクと覚えてしまいが雪にとって桃色は違う。 <p><さき・なつこ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうして、みなこを仲間はずれにしようとしたのでしょうか。 <p><けいすけ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆきのどんなところがすきなのでしょうか。 	
まとめ	3分	本日のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ◆本日の内容の総論 ・みなさんが障がい者に対してできることはどんなことか？ ・「障害」をなくすべきものとするのではなく、その人の「個性」の一つと考え、「障害」がある人も、安心して暮らしていけるような社会を作っていくことを目指す。 ◆「子どもの人権110番」、「SOSモニター」、「LINE人権相談」、「# No Heart No SNS (※)」 (https://no-heart-no-sns.smaj.or.jp/) の紹介 ※法務省が、総務省やSNS事業者団体と共同して取り組んでいる、SNS上のやり取りで悩む方に役立てていただくための特設サイト 	